

同一 1 名の配置予定技術者の入札条件について

凡例	◇: 入札参加資格確認申請 △: 入札書提出 ×: 入札辞退 ●: 落札 ■: 落札せず	A: 技術者 A
----	--	----------

パターン (例)	備考
<p>①</p> <p>工事1 ◇ — A △ > ● 工事2 ◇ — A ×</p>	<p>○工事 1 を落札した場合 → 期限までに工事 2 の入札を辞退</p>
<p>②</p> <p>工事1 ◇ — A △ > ■ 工事2 ◇ — A △ > ●</p>	<p>○工事 1 を落札しなかった場合 → 工事 2 の入札書提出</p>
<p>③</p> <p>工事1 ◇ — A △ > ● 工事2 ◇ — A ×</p>	<p>○工事 1 の入札書を提出した場合 → 期限までに工事 2 の入札を辞退</p>
<p>④</p> <p>工事1 ◇ — A × 工事2 ◇ — A △ > ●</p>	<p>○工事 2 の入札書を提出する場合 → 期限までに工事 1 の入札を辞退</p>
<p>⑤</p> <p>工事1 ◇ — A △ — ● > ● 工事2 ◇ — A ×</p>	<p>○工事 1 の落札決定が延び工事 2 の入札書提出期限を越えた場合 → 期限までに工事 2 の入札を辞退</p>
<p>⑥</p> <p>工事1 ◇ — A △ > ● 工事2 ◇ — A △ > ●</p>	<p>○工事 1 と工事 2 両方に入札書を提出し落札決定前に工事 2 の辞退を申し出た場合 → 指名停止等のペナルティの対象</p>
<p>⑦</p> <p>工事1 ◇ — A △ > ■ 工事2 ◇ — A △ > ■</p>	<p>○工事 1 と工事 2 両方に入札書を提出し両方落札しなかった場合 → 指名停止等のペナルティの対象</p>
<p>⑧</p> <p>工事1 ◇ — A △ > ● 工事2 ◇ — A △ — ×</p>	<p>○工事 1 と工事 2 両方に入札書を提出し、工事 1 を落札後、工事 2 の落札決定前に辞退を申し出た場合 → 指名停止等のペナルティの対象</p>
<p>⑨</p> <p>工事1 ◇ — A △ > ● 工事2 ◇ — A △ — ■</p>	<p>○工事 1 と工事 2 両方に入札書を提出し、工事 1 を落札後、工事 2 を落札しなかった場合 → 指名停止等のペナルティの対象</p>
<p>⑩</p> <p>工事1 ◇ — A △ > ● 工事2 ◇ — A △ > ●</p>	<p>○工事 1 と工事 2 両方に入札書を提出し、両方落札した場合 → 指名停止等のペナルティの対象</p>

入札書提出期限（入札書を提出する場合は、入札書提出まで）から落札決定までの間が重なる工事において複数の工事に入札書を提出することはできない。
配置予定技術者調書に、複数の技術者を記載した場合は、入札書提出期限（入札書を提出する場合は、入札書提出まで）から落札決定までの間が重なる複数の工事において、入札書を提出することができる。（例：2名記載した場合は、2工事について入札書を提出することができる。）